

# ミニコ 補償

発行日 発行所 (株) 新日本

3ヶ月毎1回 名古屋市中川区

TEL.052-331-5356 編集者

F A X 0 5 2 - 3 3 1 - 4 0 1 0 秋山小学

ま 2 を ライ 今 か 通 旅 私 を ツ 調

い害 者収が報 はこ致 考

この度、海外損失補償調査団に参加し、ヨーロッパ諸国を訪問する機会を得ることができました。私にとって始めての海外旅行という貴重な体験を週し、まさに「井の中の蛙」かわづ、を痛感しました。今回の视察ではドイツ、イタリア、ベルギー、フランスの4ヶ国、8都市を歴訪しました。

さて当社幹部会での一致した課題として以下のことを決めました。これが社内的なことです。しかし、このような情報もやはり発信することが結局は外部から情報を収集出来るもとのあると考えています。

一・受注の確保

中小補償コンサルの現実の姿を見た戴きました。いと感ります。

説明の必要がない最も切実な課題です。當業・技術の区分なく社員全員がまずこのことを基本的に理解すべきです。

一・100%の社員のコンセンサスバブル崩壊後の厳しい経済状勢の中、

ドイツ、ベルリンにて  
市により再開発が進められて  
いるクロイツベアク  
地区を視察。街並みは古  
風なまま保存され、通り  
に面しない部分について  
改良を加える……それが  
ベルリンにおける再開発  
の手法との事。

又、建物の屋上を利用して  
して花、木等を植えルーフ  
ガーデンとしており緑  
もあふれています。ベル  
リンには目だつた高層建  
物がなく、建物の高さも

した)は経済的にも又精神的にもいわば過渡期にある。21世紀に向かってこの中堅社員のヤル気をいかに持続させていくか。  
コンサルタント企業として一〇〇名の社員のコンセンサスをどのようにまとめ上げるか。

### 三、仕事の質の変化

長期の工期でかつ委託金の高い業務から、短期の工期でかつ委託金の低い業務の仕事に移行しつつある現状。これら個々の仕事を、より一層大切に処理する必要がある。(サービス業とは何かを

厚さが残る街です。  
イタリアはミラノ郊外  
にある新都市開発地区  
「ミラノ3」を観察。総  
面積155haという広大  
な敷地に住宅はもちろん  
市役所、学校、スーパーパー  
マーケット、スポーツ施  
設等この中で生活が全て  
賄えるような設備が整っ  
ており、人は歩行者専用  
通路にて移動します。昔  
はバジーリオという人口  
四〇〇人程度の町であつ  
たものが現在は、人口一

門の拡充を図る。各事業部制の中からさらに細分化して七人～一〇人で一課を作り、責任の所在とやりがいをはっきり区分する。昭和四四年創業以来、今年の十一月六日をもつて創業25周年を向かえます。補償コンサルタントは「サービス業」であります。いかに発注者のニーズに対応出来るか、「初心にかえり」今一度このことの意味を真剣に考えたいと思います。どうか今後ともより一層の御指導を賜りますようお願い申し上げます。

起伏・池等は人工的に造られています。

フランスはパリ。パリはすでに木枯らしの季節であり、道行く人は皆防寒服着用というスタイルです。従つて「花の都パリ」のイメージなく少々残念です。パリは古い物と新しいものが実にうまく調和している街であると感じます。全行程13日間という少々強行日程ではありましたがあ、どの国もそれぞれに感慨深いも

の  
当時、建設省では外部に委託する初めてのケースと云うことで、現場には担当係長以下総出で一緒に現場に出、いわば手とり足とりで指導を受けました。用地調査の当時の実務の概要を思い出すと感慨深いものがあります。まず計算機は手動のもので用地測量図の三斜計算は、大変時間が掛かつた。ヘルンの公式でこれをチェックする時、ルートを手動の計算機で開くには気の遠くなるような作業であった。三斜計算も読みとりから計算まで、必ずミスがあり占検再チェックが最も重要な要素であつたと記憶している。

くる価値観と長い歴史の中で築かれてきた伝統、文化、考え方等我が國も学べき事、振り返るべき事は数多くある様な気がします。

外国から日本を振り返って見た事により、改めて日本の良さ、住みやすさを実感した旅でもありました。私にとって生涯忘れ得ぬものとなりそうです。

積りに近いと感じた。これに比較し、工作物等は、全部スケッチと寸法をとり別途積算をするので、カマド、物干し等結構手間が掛かった。

さて、昭和四十年代の前半は日本は重化学工業を中心発展し、都市化の波による過密過疎問題、環境問題、土地問題等、高度経済成長のひずみが出て来た時であった。昭和四二年に公害対策基本法が制定され、大気汚染、騒音振動、水質汚濁等環境対策が問題となる中、国民総生産

## 補 償 余 話

中　國　小　語

五年五月	五年六月	五年七月	五年八月	五年十一月	六年一月	六年十二月	以上業務上から 件等御紹介しま
------	------	------	------	-------	------	-------	--------------------

駆け出しの頃 (1)

役にも見と経であつたのは年三月就職先・設計するコントで一ヶ月に忙しく來いと出社してい大学の同僚の役所に半分、ゼニトに就職する期で自分一人で社長が自分の先たということ、日でも早く憶え

ス栽培の地植観葉植物に対し、  
に伴って発生する問題と商業上の  
に対する補償

特殊建物（土蔵）の移転補償

養殖（ティラピア）の公共工事振  
伴って発生した事業損失補償

型パチンコ店の移転補償

ン及びアスファルトプラントに対  
移転補償

農家3戸、肉牛農家5戸のトンネ  
破工事に伴って発生する影響調査

一場の敷地及び施設の一部支障に  
捕償

り悩んだ物件、少し自信のある物  
た。

そして昭和四三年の夏の暑い日、丁度その日は立竹木の調査をしている時であったが、黒いクラウンが砂ぼこりをあげ現場近くに停車した。